



未来を創る

— 広島で教員として生きる —

広島県教育委員会



未来を創る

教育は「未来」を育てる崇高な仕事です。
広島県の学校で学んだ子供たちが、「広島で学んで良かった」と思える、さらには、全国から「広島で学んでみたい」と思われる「日本一の教育県」の実現を目指しています。

「何のために学ぶの？」を問い続ける 広島版「学びの変革」の 更なる加速に向けて 「生きるって何？」を問い続ける

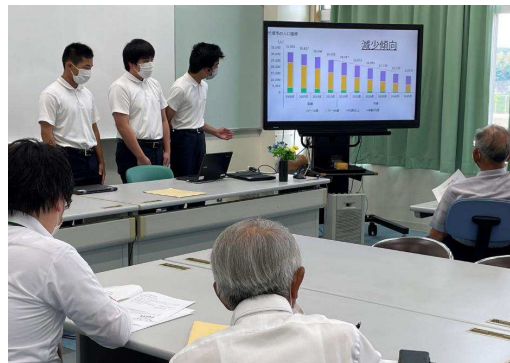
探究的な学びの充実

これからの社会を生きる児童生徒が、生涯にわたって学び続け、答えのない問いに立ち向かっていくためには「探究的に学ぶ力」が必要です。その力を育成するために、実生活・実社会から児童生徒が自ら課題を見付け、その解決に向けて探究し、解決策を社会に提案・発信していく「プロジェクト型学習」に取り組んでいます。

1 郷土に学び 未来を拓く

竹原市立吉名学園「YOSHINA未来学」

「拓く力」(英語力, ICT活用力, プレゼンテーション力)の育成



子供たちの「本気」の学びを引き出す



2

県立高校における探究プログラム

商業高校「ビジネス探究プログラム」



「生きるとは」「ビジネスとは」を問う

工業高校「工業探究プログラム」



実社会の課題の解決にもものづくりで挑戦!!

2

個々の状況に応じた学びを支援

SCHOOL'S

好きなことや得意なことを見付ける「チャレンジの場」



オンラインで情報発信する場となるスタジオS

個別最適な学び～多様な「学びの選択肢」の提供～

1

学びに「選択肢」と「自己決定」を!

廿日市市立宮園小学校「自由進度学習」

多様な選択肢から自分に適した学び方を選択・決定

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実



特別支援学校における学びの変革

「地域協働」で自信と意欲を!

庄原特別支援学校「地域協働学習」

「地域貢献」で学ぶ意欲や自己肯定感を育む



教員ライフ



小学校の1日のスケジュール

- 8:15～ 児童登校
- 8:35～ 朝会・朝学習
- 8:35～ 授業
- 12:10～ 給食・昼休憩
- 13:10～ 掃除
- 13:25～ 授業
- 15:30ごろ 児童下校
- 放課後 授業準備・研修など



妊娠・出産・育児に関する休暇・休業(一部)

出産休暇	出産予定日8週間前から、出産日の後8週間まで(女性のみ)
育児休業	子が3歳に達するまで(給与支給なし)
育児休暇(育児時間)	1日2回、各45分
育児短時間勤務	週19時間25分～24時間35分の短時間勤務(勤務時間に応じて給与支給)
早出遅出勤務	1時間30分の範囲内で勤務時間を繰上げ・繰下げできる。

※令和4年4月現在。上記以外の制度についてはHPをチェック。

福利厚生について
採用されると公立学校共済組合の組合員になります。医療給付や手当金、退職後の年金が支給される他、住宅等の各種貸付等の福祉事業も受けることができます。また人間ドックやメンタルヘルス相談事業等の保健事業もあります。

充実した キャリアサポート

広島県教員等資質向上指標に基づき、様々な研修を実施。同期や仲間と共に、夢や目標に向かって自身を高められる環境が用意されています。



マネジメントに係る研修

教科の専門性に係る研修

中堅教諭等資質向上研修(法定研修)

2年目・6年目研修

初任者研修(法定研修)

知りたいことを学ぼう

教育センター専門講座(学びプラス)
教育センターでは様々な講座が開設されており、学校や教職員一人一人のニーズに応じて受講できます。未来を見据えた学びを探究し、校種の垣根を越えて、仲間と共に充実した時間を過ごせます。

広島県の学校における働き方改革



「すべては子供たちのために」をモットーに、子供たちに質の高い教育活動を行うことを目指しています。教員が業務に専念できる環境の整備や、プライベートと仕事が両立できるサポート体制の充実等、様々な取り組みを進めています。



- ①一斉閉庁日の実施
夏休み期間中等に一斉閉庁日を設け、休暇等の取得を促進しています。
- ②スクール・サポート・スタッフの配置
印刷業務や資料・書類整理等の教員業務を補助するスクール・サポート・スタッフの配置を増やしています。
- ③校務支援システム等 ICT活用促進
児童生徒等の学籍・出欠・成績といった情報を統合的に管理する統合型校務支援システムを導入する等、業務の効率化を進めています。

文部科学省「令和4年度 教育委員会における学校の働き方改革のための取組状況調査」

一斉閉庁日の設定 広島県100% (全国平均 98.7%)	教員業務支援員の活用 広島県100% (全国平均 81.9%)	ICTを活用した校務効率化 広島県100% (全国平均 84.1%)
--	--	---

広島県(県教委及び23市町教委)が全国平均を上回った調査項目 **53項目中43項目**
※調査対象：学校の教職員の服務監督をするすべての教育委員会(回答数1794)・取組を行っている自治体の割合



皆さんも「学びの革新」のチャレンジに参加しませんか。広島県の子供たちが、教職を目指す皆さんとの出会いを楽しみに待っています。